

|     |   |     |   |     |   |     |   |     |   |
|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|
| 1.  | ④ | 11. | ② | 21. | ② | 31. | ④ | 41. | ③ |
| 2.  | ④ | 12. | ④ | 22. | ② | 32. | ③ | 42. | ③ |
| 3.  | ④ | 13. | ① | 23. | ④ | 33. | ④ | 43. | ④ |
| 4.  | ① | 14. | ② | 24. | ③ | 34. | ① | 44. | ④ |
| 5.  | ① | 15. | ② | 25. | ② | 35. | ③ | 45. | ④ |
| 6.  | ③ | 16. | ① | 26. | ② | 36. | ② | 46. | ② |
| 7.  | ④ | 17. | ④ | 27. | ② | 37. | ② | 47. | ① |
| 8.  | ② | 18. | ② | 28. | ④ | 38. | ① | 48. | ③ |
| 9.  | ④ | 19. | ③ | 29. | ④ | 39. | ④ | 49. | ③ |
| 10. | ① | 20. | ① | 30. | ③ | 40. | ③ | 50. | ④ |

1.

解答 ④

## 【解説】

正解は④「support」です。誰かや何かが成功することを願って、同意し、励ますことを意味します。また、お金や資源を提供することも意味します。「I support your decision.」(私はあなたの決断を支持します)。①「suggest」は考えを提案する、②「suppose」は思う、信じる、③「supply」は必要なものを提供する、という意味です。

◆補足：名詞形も support です。「Thank you for your support.」(ご支援ありがとうございます)。チームや考えを支持する人は supporter です。

2.

解答 ④

## 【解説】

正解は④「visitor」です。この単語は動詞 visit (訪れる) から来ており、人や場所を訪れる人を指します。例えば、「Hiroshima has many visitors from other countries.」(広島には外国から多くの観光客が訪れます)。①「villager」は村人、②「volunteer」はボランティア、③「victim」は犠牲者を意味します。

◆補足：観光客向けの情報を提供する場所は visitor center と呼ばれます。

3.

解答 ④

【解説】

正解は④「lost」です。「lost」は、動詞 lose（失う）の過去分詞形で、形容詞として「道に迷った」または「失われた」という意味で使われます。「I think I'm lost.」（道に迷ったみたいです）や「my lost wallet」（私のなくした財布）のように使います。①「last」は「最後の」、②「late」は「遅れた」、③「low」は「低い」という意味です。

◆補足：get lost で「道に迷う」という動作を表します。遺失物取扱所は Lost and Found と呼ばれますね。

---

4.

解答 ①

【解説】

正解は①「make friends with」です。「～と友達になる、親しくなる」という意味の決まった言い方です。「I want to make friends with people from other countries.」（私は他の国の人々と友達になりたいです。）②「be friendly to」は「～に親しげに接する」、③「find a friend」は「友達を一人見つける」、④「play with a friend」は「友達と遊ぶ」という意味合いになります。

◆補足：friend が複数形の friends になっているのがポイントです。一人の人と友達になる場合でも、この形を使います。

---

5.

解答 ①

【解説】

正解は①「機会、可能性、偶然」です。「chance」は、何かが起こる可能性や、何かをする機会を指します。例えば、「This is your last chance.」（これが君の最後のチャンスだ）のように使います。②「変化」は change、③「選択」は choice、④「挑戦」は challenge です。

◆補足：by chance という表現は「偶然に」という意味です。例：「I met her by chance at the station.」（私は駅で偶然彼女に会った）。

---

6.

解答 ③

【解説】

正解は③「(例えば) のような」です。「such as ～」は、前に述べたことの具体的な例を示すときに使います。for example と似た働きをしますが、such as は文の途中に自然に組み込むことができます。問題文は「私は犬や猫のような動物が好きです」という意味です。①、②、④は as を使った別の表現です。

◆補足：like も「～のような」と例を挙げるときに使えますが、such as の方が少し硬い、フォーマルな響きがあります。

---

7.

**解答** ④

【解説】

正解は④「midnight」です。「mid」（真ん中）と「night」（夜）が合わさった単語で、「真夜中」、つまり夜の 12 時を指します。「Cinderella had to go home before midnight.」（シンデレラは真夜中になる前に家に帰らなければなりませんでした。）①「noon」は「正午」、②「morning」は「朝」、③「moonlight」は「月光」です。

◆補足：「～の真夜中に」と言いたいときは、at midnight のように前置詞 at を使います。

---

8.

**解答** ②

【解説】

正解は②「(建物の) 階」です。「floor」は、部屋の「床」という意味でよく知られていますが、建物の「階」という意味でも非常に重要です。問題文は「私の事務所は 3 階にあります」という意味です。③「床」も floor の正しい意味ですが、この文脈では②が適切です。①「ドア」は door、④「屋根」は roof です。

◆補足：「1 階」は first floor と言いますが、イギリス英語では 1 階を ground floor、2 階を first floor と数えるので注意が必要です。

---

9.

**解答** ④

【解説】

正解は④「find」です。「～を見つける、発見する」という意味で、探した結果として何かを見つけ出すことを表します。「I can't find my keys.」（鍵が見つかりません）のように使います。①「look for」は「～を探す」という探している最中の動作を表します。②「lose」は「～を失う、なくす」、③「finish」は「～を終える」という意味です。

◆補足：find の過去形・過去分詞形は found です。不規則動詞なので注意しましょう。find out で「(調べて) ～がわかる、～を知る」という熟語になります。

---

10.

**解答** ①

### 【解説】

正解は①「(声を出して) 笑う」です。「laugh」は、面白いことを見聞きして、思わず「ハッハッハ」と声を出して笑うことを指します。「Everyone laughed at his joke.」(みんなが彼の冗談に笑った。)②「ほほえむ」は声を出さない smile を使います。③「泣く」は cry、④「叫ぶ」は shout です。

◆補足：laugh at ～で「～を見て(聞いて) 笑う」という意味ですが、時には「～をあざ笑う」という否定的な意味になることもあるので注意が必要です。

---

11.

解答 ②

### 【解説】

正解は②「～を捨てる」です。動詞「throw」は「投げる」という意味で、「away」と組み合わせることで、不要なものを処分する、つまり「捨てる」という意味になります。例えば、「Please throw away the trash.」(ゴミを捨ててください)のように使います。③「～を投げる」は throw だけです。①「～を拾う」は pick up です。

◆補足：away という単語の基本のイメージは、「ここ(今いる場所・話の中心)から離れて、どこか遠くへ行ってしまふ」という感覚です。この「離れて、遠くへ」というイメージが、動詞の元々の意味にプラスされることで、様々なニュアンスが生まれます。run → run away 「逃げる」もその一例ですね。

---

12.

解答 ④

### 【解説】

正解は④「wear」です。この動詞は、体に衣類やアクセサリーなどを「身に着けている」という状態を表します。例えば、「She is wearing a beautiful dress.」(彼女は美しいドレスを着ています)のように、すでに着ている様子を説明するのに使います。①「put on」は「服を着る」という一瞬の動作を表すため、意味が異なります。「Put on your coat.」(コートを着なさい)は、今から着る動作を指します。②「take off」は「脱ぐ」という反対の動作です。③「dress」も着る動作を指しますが、体全体に服を着て身支度を整える一連の行為を指します。日常会話では get dressed の形でよく使われます。

◆補足：wear の過去形は wore、過去分詞形は worn と不規則に変化します。また、服だけでなく、glasses (めがね)、a watch (腕時計)、makeup (化粧)、あるいは a smile (笑顔を浮かべている)など、幅広いものを「身に着けている」ことに使える便利な単語です。

---

13.

解答 ①

【解説】

正解は①「側、側面、わき」です。「side」は、物体の左または右の位置、あるいは上下前後以外の面を指します。例えば、「Please write your name on this side of the paper.」（紙のこちら側に名前を書いてください）のように使います。②「外」は outside、③「印」は sign、④「大きさ」は size です。

◆補足：side by side（隣り合って）、on the other side（向こう側に）、side dish（付け合わせ、副菜）などの一般的な表現があります。

---

14.

解答 ②

【解説】

正解は②「a new kind」です。これは「ある新しい種類の」という意味になります。「a kind of 〜」で「〜の一種」という意味ですが、kind の前に形容詞を置くことで、どんな種類なのかを詳しく説明できます。語順は「a/an + 形容詞 + kind」となるのがポイントです。問題文全体では“This is a new kind of flower.”（これは新しい種類の花です）となります。他の選択肢は語順が間違っています。

◆補足：What kind of 〜?（どんな種類の〜?）という疑問文もセットで覚えておきましょう。a different kind of 〜（ある違った種類の〜）という言い方もよく使われます。

---

15.

解答 ②

【解説】

正解は②「stadium」です。日本語の「スタジアム」と同じで、サッカーや野球などのスポーツイベントに使われる、観客席で囲まれた大きな施設です。「I went to a baseball stadium to watch a game.」（私は試合を見るために野球場へ行きました。）①「station」は「駅」、③「studio」は「スタジオ」、④「stage」は「舞台」です。

◆補足：a soccer stadium（サッカースタジアム）や a baseball stadium（野球場）のように、何の競技場かを前に付けて表現します。

---

16.

解答 ①

【解説】

正解は①「museum」です。日本語の「ミュージアム」と同じで、価値のある品物を収集・保管し、一般に公開する施設のことです。「an art museum」なら「美術館」、「a science museum」なら「科学博物館」となります。②「theater」は「劇場」、③「aquarium」は「水族館」、④「stadium」は「競技場」です。

◆補足：museum は展示内容によって、より具体的に言うことができます。例えば、美術品を展示する場所は art museum や art gallery、科学に関するものなら science museum、歴史に関するものなら history museum のように言います。

---

17.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「辞書」です。「dictionary」は、ある言語の単語をリストアップし、その意味を説明する本や電子リソースです。「You should look up the word in a dictionary.」（その単語を辞書で調べるべきです）。①「日記」 diary と間違えないように注意してください。②「図書館」は library、③「文房具」は stationery です。

◆補足：英和辞典は an English-Japanese dictionary、和英辞典は a Japanese-English dictionary と言います。

---

18.

**解答** ②

**【解説】**

正解は②「early」です。この単語は、通常または予定された時間より前に何かが起こったり、行われたりすることを意味します。例えば、「I got up early this morning.」（私は今朝早く起きた）のように使います。①「fast」は速度が速いこと、③「quick」は行動にかかる時間が短いこと、④「late」は early の反対語です。

◆補足：early は形容詞（"an early start" - 早い出発）と副詞（"arrive early" - 早く到着する）の両方で使われます。比較級・最上級は earlier と earliest です。

---

19.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③「less」です。これは little の比較級で、「より少ない量の」という意味です。money、time、water のような数えられない名詞と一緒に使われます。例えば、「I have less money than my brother.」（私は兄よりもお金が少ない）。①「more」は反対の意味です。②「few」は数えられる名詞と一緒に使われ、少ない数を意味します。④「least」は最上級で、「最も少ない量の」という意味です。

◆補足：less の反対は more です。比較級・最上級の形は little - less - least となります。

---

20.

**解答** ①

**【解説】**

正解は①「違う、異なる」です。「different」は、物事が同じではないこと、つまり「違っている、異なっている」状態を表す基本的な形容詞です。「My opinion is different from yours.」（私の意見はあなたとは違います。）②「難しい」は difficult、③「美味しい」は delicious、④「遠い」は distant です。

◆補足：be different from ～で「～とは違う」という決まった言い方をします。名詞形は difference（違い）です。

---

21.

**解答** ②

**【解説】**

正解は②「子犬」です。「puppy」は、犬の子供である「子犬」を指す言葉です。成長した犬は dog です。①「子猫」は kitten、③「人形」は doll、④「ポピー」は poppy と言います。

◆補足：複数形は puppies と、y を i に変えて es をつけます。

---

22.

**解答** ②

**【解説】**

正解は②「be late for」です。「late」（遅れた）という形容詞を使って、「～に遅刻する」という状態を表します。「Hurry up, or you'll be late for school!」（急いで、さもないと学校に遅刻しますよ!）①は「～の準備ができている」、③は「～を欠席する」、④は「～には早く着く」という意味で、反対の表現です。

◆補足：late は副詞として「遅く」という意味もあります。例：I went to bed late last night.（昨夜は遅く寝ました。）

---

23.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「large」です。これは「サイズや量が大きい」という意味の基本的な形容詞です。服のサイズ（L サイズ）によく使われます。例えば、「I need a large T-shirt.」（私は L サイズの T シャツが必

要です) のように使います。①「long」は長い、②「high」は高い、③「wide」は幅が広い、という意味です。

◆補足：large と big はしばしば交換可能ですが、large の方が少しフォーマルに聞こえることがあります。large の反対語は small です。

---

24.

**解答** ③

【解説】

正解は③「make money」です。仕事やビジネスを通じてお金を得ることを意味する一般的な表現です。「He works hard to make money for his family.」(彼は家族のためにお金を稼ぐために一生懸命働いています)。①「spend money」はお金を使うこと、②「save money」はお金を貯めること、④「lose money」はお金を失うことです。

◆補足：「稼ぐ」を意味する別の一般的な動詞に earn があります。「How much do you earn a month?」(月収はいくらですか?)。

---

25.

**解答** ②

【解説】

正解は②「便利な、都合のよい」です。「convenient」は、使いやすい、または自分のニーズや計画にうまく合うものを表します。例えば、「This station is very convenient for me.」(この駅は私にとってとても便利です)。①「伝統的な」は traditional、③「国際的な」は international、④「混雑した」は crowded です。

◆補足：反対語は inconvenient です。名詞形は convenience です。「コンビニエンスストア」は「便利なお店」という意味ですね。

---

26.

**解答** ②

【解説】

正解は②「～を探す」です。「look for ～」は、なくしたものや、欲しいものを「探す」という行為を表す熟語です。「What are you looking for?」(何を探しているのですか?) という文は非常によく使われます。①「～を見る」は look at、③「(辞書などで) ～を調べる」は look up、④「～の世話をする」は look after です。

◆補足：look for は「探す」という動作そのものを指します。探した結果「見つける」ことは find という別の動詞を使います。

---



27.

**解答** ②

**【解説】**

正解は②「have a good time」です。「楽しい時間を過ごす」という意味の、とても一般的な表現です。「Did you have a good time at the party?」（パーティーでは楽しい時間を過ごせましたか？）①「have a hard time」は「つらい時を過ごす、苦労する」、③「spend a long time」は「長い時間を過ごす」、④「waste a lot of time」は「多くの時間を無駄にする」という意味です。

◆補足：別れ際に「Have a good time!」（楽しんできてね!）のように、相手を送り出す言葉としてもよく使われます。

---

28.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「be good at」です。これは特定の分野でスキルがあると言うときによく使われる表現です。前置詞の at がポイントです。例えば、「I'm good at playing the piano.」（私はピアノを弾くのが得意です）。①「be good for」は「～に良い」という効果があることを意味し、「Vegetables are good for your health.」（野菜は健康に良い）のように使います。②は「～に親切である」、③は「～が好きである」という意味です。

◆補足：反対語は be bad at ～（～が苦手である）です。

---

29.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「farmer」です。「farm」（農場）で働く人、つまり「農家の人、農業従事者」を指します。「My grandfather was a farmer.」（私の祖父は農家でした。）①「fisher」は「漁師」（fisherman が一般的）、②「hunter」は「猟師」、③「baker」は「パン職人」です。

◆補足：農業そのものは farming や agriculture と言います。

---

30.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③「art」です。この単語は、絵画、音楽、文学など、美しいものや示唆に富むものを創造することを指します。また、学校の教科名でもあります。例えば、「I'm interested in modern art.」（私は現

代アートに興味があります) のように使います。①「act」は行動、②「arm」は腕、④「ant」はアリを意味します。

◆補足：芸術を創造する人は artist (芸術家) です。芸術が展示される場所は art museum や art gallery (美術館) です。

---

31.

解答 ④

【解説】

正解は④「member」です。日本語の「メンバー」と同じで、ある集団や組織に所属している「一員、会員」を指します。「He is a member of the soccer team.」(彼はサッカーチームの一員です。) ①

「master」は「主人、名人」、②「leader」は「指導者」、③「staff」は集合的に「職員」を指す言葉です。

◆補足：membership で「会員であること、会員資格」という名詞になります。a membership card で「会員証」ですね。

---

32.

解答 ③

【解説】

正解は③「～の前に」です。この表現は、誰かや何かよりも前方に位置していることを表すのに使われます。例えば、「Let's meet in front of the station.」(駅の前で会いましょう) のように使います。①

「～の後ろに」は behind、②「～の向かいに」は across from、④「～の隣に」は next to です。

◆補足：in front of と in the front of を混同しないように注意してください。in the front of は「～の前部で」という意味です。例：「I sat in the front of the bus.」(私はバスの前の方に座った)。

---

33.

解答 ④

【解説】

正解は④「pasta」です。スパゲッティ、マカロニ、ペンネなど、様々な形をしたイタリアの麺類全般を指す言葉です。英語の pasta は、数えられない名詞として扱われるのが一般的です。①「pizza」は「ピザ」、②「salad」は「サラダ」、③「coffee」は「コーヒー」です。

◆補足：spaghetti は pasta の一種ということになりますね。pasta sauce (パスタソース) も色々な種類があります。

---

34.

**解答** ①

**【解説】**

正解は①「(主に台所の) 生ゴミ」です。「garbage」は通常、食べ物の残りかすなど、台所から出る湿った廃棄物を指します。いわゆる「臭う」種類のゴミですね。例えば、「You should take out the garbage.」(生ゴミを捨ててきてください)のように使います。②「荷物」は baggage、③「ほこり」は dust、④「宝物」は treasure です。

◆補足：ゴミ収集車は garbage truck と言います。コンピュータの世界では、「garbage」は無意味または不要なデータを指すこともあります。

---

35.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③「weekend」です。「week」(週)と「end」(終わり)が合わさった単語で、「週末」、つまり土曜日と日曜日のことを指します。「What did you do last weekend?」(先週末は何をしましたか?)

①「weekday」は「平日」(月～金曜日)で、反対の言葉です。②「holiday」は「祝日」、④

「vacation」は学校や会社の比較的長い「休暇」を指します。

◆補足：「週末に」と言いたいときは、on the weekend (米英語) や at the weekend (英英語) のように前置詞を使います。

---

36.

**解答** ②

**【解説】**

正解は②「recipe」です。日本語の「レシピ」と同じで、特定の料理を作るための材料や手順を説明したものです。「Please teach me the recipe for this cake.」(このケーキのレシピを教えてください。)

①「receipt」は「レシート、領収書」で、スペルも発音も似ていて間違いやすいので、特に注意しましょう。③「report」は「報告書」、④「research」は「研究」です。

◆補足：recipe の発音は「レサピー」のようになります。最初の e を強く読みます。

---

37.

**解答** ②

**【解説】**

正解は②「運動」です。「exercise」は、健康や体力を向上させるために行う身体的な活動を指します。例えば、「I exercise every morning.」（私は毎朝運動します）のように使います。①「食事」は meal や diet、③「睡眠」は sleep、④「勉強」は study です。

◆補足：「exercise」は動詞として「運動する」という意味でも使えます。また、教科書の「練習問題」という意味もあります。

---

38.

**解答** ①

【解説】

正解は①「祭り、催し」です。日本語の「フェスティバル」と同じで、音楽や地域の文化などを祝うための特別な催しや、宗教的な「お祭り」を指します。「A lot of people visited the summer festival.」（たくさんの人々が夏祭りを訪れた。）②「将来」は future、③「気持ち」は feeling、④「自由な」は形容詞の free です。

◆補足：音楽祭は a music festival、映画祭は a film festival と言います。

---

39.

**解答** ④

【解説】

正解は④「run after」です。「run」（走る）と「after」（～の後を）が組み合わさって、「～を追いかける」という意味になります。「The dog is running after a cat.」（その犬は猫を追いかけています。）①「run away」は「逃げる」、②「run into」は「～にばったり会う」、③「run out of」は「～を使い果たす」という意味です。run を使った熟語はたくさんありますね。

◆補足：人や動物だけでなく、夢や目標などを「追いかける」という意味で使うこともできます。例：run after a dream（夢を追いかける）。

---

40.

**解答** ③

【解説】

正解は③「jogging」です。ゆっくりとした、穏やかなペースで走る活動を指します。①「walking」は歩くこと、②「running」はより一般的な「走ること」で、ジョギングよりも速いスピードを指すことが多いです。④「swimming」は水泳です。

◆補足：動詞の形は jog です。例えば、「I jog in the park every morning.」（私は毎朝公園でジョギングをします）のように使います。

---

41.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③「catch」です。ボールや、逃げる動物など、動いているものを「捕まえる」という意味の動詞です。「I caught a big fish.」(私は大きな魚を捕まえた。) ①「touch」は「触る」、②「throw」は「投げる」、④「teach」は「教える」という意味です。

◆補足：catch a cold で「風邪をひく」、catch a bus で「バスに間に合う」というように、様々な熟語を作る重要な単語です。過去形・過去分詞形は caught (コート) です。

---

42.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③「need to do」です。「～する必要がある」と、何かをする必要性を述べるときに使う表現です。「You need to finish your homework.」(あなたは宿題を終える必要があります。) ①「want to do」は「～したい」、②「be able to do」は「～できる」、④「try to do」は「～しようとする」という意味で、それぞれ意味が異なります。

◆補足：have to do (～しなければならない) も似た意味ですが、need to do の方が「(個人的に) ～する必要性を感じている」という主観的なニュアンス、have to do の方が「(周りの状況から) ～しなければならない」という客観的な義務のニュアンスが強いです。また、否定文の don't need to do は「～する必要はない」という意味になります。

---

43.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「idea」です。日本語の「アイデア」と同じで、「考え」や「思いつき」を意味します。

「That's a good idea!」(それはいい考えだね!) は、相手の提案に賛成するときの定番のフレーズです。①「ideal」は「理想」、②「image」は「イメージ、像」、③「item」は「品物、項目」という意味です。

◆補足：「～という考え」と内容を具体的に言うときは、the idea that ...や the idea of ...ing といった形を使います。

---

44.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「closing」です。動詞 close（閉める）から派生し、closing は名詞や形容詞として、特に一日の営業時間の終わりを意味します。例えば、「The closing time of this store is 9 p.m.」（この店の閉店時間は午後9時です）のように使います。①「opening」は反対の開店、②「cleaning」は掃除、③「crossing」は横断を意味します。

◆補足：店が完全に廃業するときの「閉店セール」は“closing down sale”と言います。

---

45.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「space」です。主な意味が二つあります。一つは利用可能な空いている場所（空間、スペース）、もう一つは惑星や星々が存在する地球大気圏外の領域（宇宙）です。例えば、「Is there enough space for my bag?」（私のカバンのためのスペースはありますか？）や「I want to travel to space someday.」（いつか宇宙へ旅行したいです）。①「place」や③「area」は一般的な場所や地域を指します。②「room」は「部屋」や「余地」を意味します。

◆補足：spaceship は宇宙船、parking space は駐車スペースです。

---

46.

**解答** ②

**【解説】**

正解は②「（費用が）かかる」です。動詞の「cost」は、何かを手に入れるために必要なお金の額、つまり「費用がかかる」という意味で使われます。主語には商品などがきます。「This bag costs 5,000 yen.」（このカバンは5000円です。）①「～を支払う」は pay、③「～を借りる」は borrow、④「～を数える」は count です。

◆補足：cost は名詞として「費用、値段」という意味もあります。例：the cost of living（生活費）。また、動詞の cost は過去形・過去分詞形も cost のまま変化しない、A-A-A 型の不規則動詞です。

---

47.

**解答** ①

**【解説】**

正解は①「safe」です。「安全な」という意味の形容詞で、危険や危害が及ぶ可能性がない状態を表します。「Please keep your valuables in a safe place.」（貴重品は安全な場所に保管してください。）②「same」は「同じ」、③「soft」は「柔らかい」、④「sure」は「確かな」という意味です。

◆補足：反対の「危険な」は dangerous です。名詞形は safety（安全）です。Keep safe.で「安全に気をつけてね」という挨拶にもなります。

---

48.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③「performance」です。日本語の「パフォーマンス」と同じで、大勢の人の前での「演奏、演技、公演」などを指します。また、仕事や学業などの「出来栄え、成果」という意味でも使われます。

「Her performance on the stage was wonderful.」(彼女の舞台での演技は素晴らしかった。) ①は「好み」、②は「許可」、④は「準備」という意味です。

◆補足：動詞の perform (演奏する、演じる) から派生した名詞です。

---

49.

**解答** ③

**【解説】**

正解は③「もはや～ない、これ以上～ない」です。副詞の「anymore」は、否定文の最後に使われ、「以前はそうだったが、今ではもう～ではない」という、状態の変化を表します。問題文は「私はもはやこの町には住んでいません」という意味になります。①「まだ～ない」は not ... yet、②「いつも」は anytime、④「何かほかに」は anything else です。

◆補足：not ... anymore は no longer を使って書き換えることができます。「I no longer live in this town.」も同じ意味ですが、no longerの方が少しフォーマルな響きになります。

---

50.

**解答** ④

**【解説】**

正解は④「地域社会、コミュニティー」です。この単語は、特定の地域に住む人々、または共通の興味や背景でつながっている人々のグループを指します。「It's important to help people in the local community.」(地元の地域社会の人々を助けることは重要です)。①「会社」は company、②「国」は country、③「委員会」は committee です。

◆補足：community center は、地域の人々が交流イベントや教室などのために集まることができる場所です。

---